

.....

事業報告書

ANNUAL REPORT

.....

平成28年度 '16. 4～'17. 3

.....

一般社団法人 中部産業連盟

事 業 報 告

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

はじめに

平成28年度（2016年度）日本経済は、新興国経済の減速や国内での慢性的な人手不足に加え、激動する欧米での想定外の事象や東アジアでの緊張感の高まりなど様々な不安要因により先行きは不透明なものとなった。そのような状況のなか、企業が勝ち残っていくためにさらなるイノベーションの強化と、それを実行する人材の育成がますます重要課題となっている。

中部産業連盟は、創立以来68年に亘り、会員企業をはじめ産業界や個別企業の発展に貢献することを行動指針として、各種マネジメント・コンサルティング事業を積極的に推進した。

平成28年度事業として、コンサルティング事業（582件、認証事業485件）は、国内・総合では経営環境の変化に伴う企業の経営計画策定、人事制度改革、業務効率化、働き方改革などのプロジェクトを実施。生産・ISOでは製造業に対して、品質改善、生産性向上、原価低減、生産現場改善などの支援や金融機関・投資ファンドと連携した事業再生支援、ISOの2015年版改訂対応、Pマーク認証事業、5S・VM活動による経営革新、生産革新などを実施した。

また、個別企業のニーズに対応したセミナー事業（企業内）は、階層別、機能分野別研修など443件実施。一方、セミナー事業（公開）は、経営後継者養成アカデミー（JEA）、木曽駒塾、製造業の女性活躍推進に特化したダイバーシティ研究会、中小企業の人材確保支援事業（シニア人材）、中小企業診断士養成講座、ISO・VDA関連研修、海外洋上研修「創造の船」、階層別研修、生産・営業・ビジネススキル研修、TPS研究会など544コースを積極的に展開した。また、未来をキーワードにした展示会「未来展2016」では、5,900名の来場を得た。

この他、会員サービス事業として、会員懇話会を10回開催し、さらに会員相互の交流の場である会員交流会を2回実施、経営・法務相談室、機関誌月刊プログレスの発行などを通じて情報発信・交流活動などに取り組んだ。

平成28年度 事業活動実績ならびに業務報告

目 次

I. 分野別事業活動

| | |
|----------------------|----|
| 1. コンサルティング事業 | 1 |
| 2. セミナー事業（企業内） | 7 |
| 3. セミナー事業（公開） | 11 |
| 4. 国際協力事業 | 22 |
| 5. 受託事務局事業 | 23 |

II. 業務報告

| | |
|-----------------------|----|
| 1. 会 勢 | 25 |
| 2. 会 議 | 25 |
| 3. 庶 務 | 27 |
| 4. 協力活動 | 27 |
| 5. 役・職員の対外的協力活動 | 28 |
| 6. 会員支援 | 29 |

I. 分野別事業活動

中産連では、次の5事業を実施、各事業については事業部別に報告。

1. コンサルティング事業
2. セミナー事業（企業内）
3. セミナー事業（公開）
4. 国際協力事業
5. 受託事務局事業

1. コンサルティング事業（582件、審査事業485件）

(1) コンサルティング事業部

1) 国内人事・総合

経営環境が予測しづらい不安定な時代であり、企業の経営計画策定、人事制度改革、業務効率化などに関するコンサルティングを幅広く実施。特に今年度は労働力確保や働き方改革が社会的な課題であり、人材に関するサポート案件が増加。

①人事制度改革

人材育成や人事評価、目標管理の導入などのコンサルティングを実施。社員の定着や新規雇用の安定化を目指し、働き方改革を志向。

- ・人事制度全般の改革
- ・人事評価制度改革
- ・人材育成（技能伝承）制度、教育体系の構築
- ・目標管理の導入
- ・高齢社員の活躍推進
- ・社員満足度調査

②経営計画策定、業務効率化

5年程度先を想定した経営ビジョンや中長期経営計画を策定する支援を実施。トップにアドバイスするのではなく、管理職を対象に育成をしながらアウトプットを出す形式が主体。

- ・中長期ビジョンの策定とロードマップづくり
- ・全社レベルの中長期経営計画（全社＋事業部）の策定
- ・販売戦略立案
- ・CSR推進
- ・間接業務の効率化

2) 生産・ISO

製造業に対し、品質改善、生産性向上、原価低減、人材育成等についてのコンサルティングを実施。

①生産現場改善支援

中産連が開発した「目で見る基準書による現場改善」の手法をベースにしたものづくり改善活動を支援。

- ・改善推進計画と管理
- ・標準書類の整備
- ・標準作業の作成
- ・少人化の推進
- ・設備保全の仕組みの確立
- ・5Sの推進
- ・目で見る管理の推進
- ・品質のつくり込み
- ・流れの設計と管理
- ・工数低減活動の推進

また、各企業からのニーズに応じたテーマにおいて、改善活動を支援。

- ・5S活動の推進
- ・生産管理システムの構築
- ・生産現場改善

②金融機関、支援機関との連携

金融機関、支援機関と連携し、多業種の製造業に対して生産診断を行い、企業のニーズにもとづいたコンサルティングを実施。

- ・生産簡易診断の実施→報告書の作成→報告会

テーマは、5S活動の推進、品質改善、生産性の向上、在庫削減、原価低減、QCサークル活動支援、人材育成。

③マネジメントシステム構築支援

- ・ISO9001、IATF16949、ISO27001、ISO22000、ISO14001などの認証取得支援やレベルアップ、マネジメントシステムと経営管理システムとの統合をめざしたコンサルティング
- ・ISO9001及びISO14001の2015年版改訂にともなう移行コンサルティング
- ・HACCPの義務化に向けて、JFSM（食品安全マネジメント協会）の監査会社に認定されるとともに、JFSE-A/B規格におけるシステム構築コンサルティング

3) 事業再生・企業経営力強化

金融機関、投資ファンド等と連携を行い、企業活性化・経営力強化および具体的テーマのコンサルティングやモニタリングを実施。

①都道府県の中小企業再生支援協議会「経営改善支援センター」の認定支援機関として、経営改善計画の策定支援およびコンサルティングを実施。

②「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」申請関連のコンサルティングを実施。

4) Pマーク審査事業

プライバシーマーク審査指定機関（認定機関：JIPDEC）として、愛知県／岐阜県／三重県／石川県／富山県を中心に約1,000社を認定。本年度は約500社に対してプライバシーマーク付与適格性認定審査（新規登録／更新／合併等）を実施。

マイナンバー制度の運用開始に伴い、新たに社会保険労務士事務所に対して、付与適格性を審査。

「プライバシーマーク更新事業者向け説明会」（愛知／岐阜／石川県で開催：約200名参加）や愛知県内のJIPDEC主催の説明会を支援して、プライバシーマーク制度やマイナンバー制度の普及／啓蒙に寄与。

審査員の力量向上を目的とした「プライバシーマーク審査員研修会（登録審査員30名参加）」を実施。

(2) マネジメント事業部

1) マネジメント貢献部

生産現場の改善活動支援、人事制度改革支援、ISO規格2015年版移行支援、5S・VM経営の見える化支援等を実施。

- ・生産改善活動支援
- ・人事制度改革支援
- ・ISO9001及び14001規格2015年版移行支援
- ・5S、VM経営の見える化支援

2) マネジメント研修部

生産革新・現場改善や職場活性化支援、人事制度改革などのコンサルティングの企画・受注。

- ・生産現場改善
- ・事務現場の業務効率化
- ・人事制度構築
- ・エグゼクティブコーチング
- ・営業組織力向上
- ・品質システムマネジメント移行支援
- ・中国プロジェクト

中産連北京事務所による、中国日系企業及び中国民営企業に対する経営管理革新支援、人材育成支援、情報サービス活動

3) マネジメント開発部

企業の業績向上に結びつくJMSおよびTPSの理念・手法に基づいたコンサルティングを国内及び海外拠点で実施。

①コンサルティング

- ・現場力改善及び経営力改善（生産革新コンサルティング）
- ・設計および原価企画支援
- ・設備保全活動

- ・生産革新自主研活動支援
- ・業務プロセスコンサルティング
- ・調達先コストダウン支援活動

②メンタルヘルス電話相談窓口

相談担当者や管理職の部下のメンタルヘルス維持向上の対応相談、ハラスマント問題への対応、人間関係やコミュニケーションの課題を抱える社員の電話相談を実施。

(3) 東京事業部

1) 「経営」「人材」「職場」の3つの視点からのコンサルティング

- ・VM (Visual Management=見える経営) による改革
(経営革新、収益性改善、経営戦略ブラッシュアップ、目標管理制度改革等)
- ・V M – F M S (Visual Management-Flexible Manufacturing System=見えるフレキシブル生産システム) 確立による生産革新
- ・5S活動の推進、在庫削減とリードタイム短縮の推進
- ・管理、間接部門のO V M S (Office Visual Management System=5S・ビジュアルファイリング・VM) の推進
- ・VMによる工場まるごとコストダウンの推進
- ・人事制度の革新と組織の活性化
- ・賃金制度、役割主義人事制度の導入、コンピテンシー評価制度の導入
- ・組織風土改革
- ・自律度診断及び自律型社員を育てる研修体系作成支援
- ・自律型職場づくりワークショップによる職場力開発支援
- ・中小企業の事業再生
- ・食品衛生管理
- ・マーケティング戦略の策定、展開
- ・I S O (9001、14001、27001、22000等) 認証取得、改訂対応、統合支援

2) 業務協力によるコンサルティング

①金融機関（政府系、民間）の総合研究所及びシンクタンクと業務協力し、民間企業に対するコンサルティングを受託、共同でコンサルティングを実施。

②公的機関から依頼を受け、地域の中小企業に対するコンサルティング活動、研修事業を実施し、地域の中小企業の人材育成と企業の発展に協力。

[研究開発事業活動]

1) 職員の発表論文と受賞状況

第68回全国能率大会

優秀論文発表大会 平成29年1月19日（於：東京都）

発表論文

- ・ものづくり中小企業の競争力を強化する間接業務機能強化支援

コンサルタント 左右木 公嗣

- ・「ローパフォーマー管理者の管理能力向上」

コンサルタント 佐藤 英典

- ・「中小部品メーカーにおける立ち上げ確実性マネジメント」

－後追い仕事を産まない生産準備体制の構築－

コンサルタント 藤田 伸之

2) 平成28年度 (公社)全日本能率連盟 顕彰者

表彰牌 吉田 修二、小橋川 祐樹

3) 日本経営診断学会第49回全国大会

- ・「製品別原価管理による収益改善」

山崎 康夫 (平成28年10月)

日本の人事部 HRカンファレンス2016秋

- ・ヒトゴトか？『他責・他律社員』は職場がつくり、職場を機能不全にする！

中村 連太 (平成28年11月)

4) 専門書、専門誌などの活動

- ・オピニオン ナビゲーター 「勝ち残るための付加価値創造」 中部経済新聞社

福山 穢、中島 俊宏、橋本 豊 (平成28年4月～平成29年3月 毎週木曜日)

- ・「あらゆる職場すぐに使える人為ミス未然防止手法」日科技連出版社

富澤 祐子 (平成29年3月共著)

- ・中段工だより コラム 「ビジネスマン必読！決算書の的確な読み方」

野村 佳伸 (平成28年5月～平成29年4月)

- ・「工場管理」日刊工業新聞社

新まるごと5S展開大事典

小坂 信之、山崎 康夫、丸田 大祐、佐藤 直樹、鈴木 秀光、鈴木 理能、

伊東 辰浩、藤田 伸之、小島 康幸、今泉 宏之、吉田 修二、寒河江 克昌、

山口 郁睦、黒田 啓介 (平成28年6月)

人材難時代に備えよ！“見える経営”VMによる工場まるごと革新の進め方

小坂 信之、山崎 康夫、丸田 大祐、鈴木 秀光 (平成28年6月)

- ・「食品工場長」 日本食糧新聞社

食品企業の成功する商品企画・研究開発

山崎 康夫 (平成28年6月～平成29年1月連載)

- ・「企業実務」実務よろず相談室 日本実業出版社

海外駐在員の給与は何を基準に決めたらよいか

親会社からシニア人材を受け入れるときの留意点

福山 穢 (平成28年10月号・11月号)

- ・「環境規制・基準チェックの手引き」新日本法規出版

梶川 達也 (平成28年9月)

5) 中産連マネジメント大会

所属コンサルタントが、日頃の活動を通したマネジメント手法やポイントを名古屋・東京で紹介。

①第29回マネジメント大会（名古屋）

開催日：平成28年11月15日

会場：メルパルクNAGOYA

大会テーマ：「2020年に向けての改革チャレンジ元年」

参加者：445名

第1部105名 第2部132名 第3部125名 第4部83名

・講演

「“チャレンジを楽しむ”

～日本初の民間主導で開港した中部国際空港の経営に学ぶ～」

会長 平野 幸久

・第1部（戦略系）

「イノベーションを後押しする開発体制の改革」

主任コンサルタント 橋本 豊

コンサルタント 野村 佳伸

・第2部（人材系）

「職域拡大から始める働き方改革」

上席主任コンサルタント 石原 聖治

・第3部（生産系）

「製造業における効率的な技術・技能伝承の進め方」

上席主任コンサルタント 山口 郁睦

・第4部（ISO系）

「IATF16949:2016への改訂概要と新VDA6.3（改訂3版）への対応」

主任コンサルタント 畑澤 韶

②第23回東京マネジメント大会

開催日：平成28年10月20日

会場：アルカディア市ヶ谷

大会テーマ：人を活かし、顧客を創造する豊かな企業づくり！

参加人数：121名

「顧客のニーズと期待を掴みとるマネジメントイノベーション」

主席コンサルタント 山崎 康夫

「職務選択肢の提供とキャリアデザインアセスメント」

コンサルタント 佐藤 英典

「VM手法を活用した業務改革活動」

主任コンサルタント 伊東 辰浩

「一流の人づくり、ものづくりを目指す、全員参加による改善・改革活動

いらっしゃいませ！VM・5Sで夢工場！！～」

委嘱コンサルタント 刑部 幸夫

津田工業㈱ 代表取締役社長 津田 健氏 及び改善推進担当者

2. セミナー事業（企業内）（443件）

（1）コンサルティング事業部

1) 国際部

友誼団体である（一財）海外産業人材育成協会（HIDA）などの国内で実施する研修事業に講師派遣。

| コース名 | 期間 | 実施機関 |
|--|------------------------|------|
| ザンビア国 品質・生産性向上（カイゼン）プロジェクト本邦研修 | 平成28年8月31日 | U社 |
| 労使関係・人事労務管理「専門家」コース（ERPM） | 10月4日 | HIDA |
| 経営幹部のための労使関係・人事労務管理コース（EREM） | 10月12日 | HIDA |
| グローバル時代において良好な労使関係を構築する経営幹部の役割セミナー（ERGE） | 平成29年1月31日 | HIDA |
| 人と組織の問題解決研修コース（SHOP） | 1月18日～31日 | HIDA |
| 人と組織の問題解決研修コース（SHOP2） | 2月8日～21日 | HIDA |
| AQ-AIM338「新IATF16949:2016詳細」オンラインセミナー | 3月23日、24日 3月30日、31日 | T社 |

2) 総合

①階層別研修

新入社員から若手社員、監督職、管理職向けの研修にいたるまで、階層ごとの基礎スキル研修を企業および官公庁で実施。特別階層のみ、もしくは複数階層をまとめて、体系的に階層間のつながりをもった研修として実施。

環境変化に柔軟に対応し、社内を牽引できる新たなタイプの管理者を育成する研修ニーズが増加したのを受け、選抜型の「次世代リーダー研修」（半年間）も実施。

②人事関連の実務研修

評価者研修や目標管理の導入研修などのほか、人材確保・育成ニーズの高まりを受け、教育計画策定や作業指導、目標管理をテーマにした研修を実施。

- ・人事評価者研修
- ・面談研修
- ・作業指導法OJT研修
- ・教育計画策定研修
- ・目標管理研修（本人）、目標管理指導者研修（上司）

③各種ビジネススキルに関する研修

マーケティング、新事業開拓、業務効率化などに関する実務研修を多数実施。

3) 生産・ISO

①生産

ものづくりの基礎となる5S・目で見る管理研修、生産性向上研修などを企業内や各地支援センターなどで実施。

品質については、自工程完結、人為ミス未然防止などを実際の現場での課題をもとに推進。また、生産現場改善のためのIE手法、ものと情報の流れ図の作成と改善、標準作業による作業改善などを演習や実際の現場での実習を交え実施。

② ISO

ISO9001、IATF16949、ISO14001、VDA6.3などの規格の解説や内部監査員養成研修を実施。

また、ISO2015年版移行に向けての追加要求事項の解説や移行のポイントなどの研修を実施。

(2) マネジメント事業部

1) マネジメント貢献部

- ・商品企画開発
- ・生産現場で見る管理
- ・自工程完結品質“つくりこみ強化方法”
- ・中堅リーダー社員研修
- ・「ISO14001規格改定対応」内部監査員レベルアップ
- ・「ISO9001規格改定対応」内部監査員レベルアップ
- ・中小企業、小規模事業者のための省エネ実践

2) ISO研修部

各社のニーズに応じてカリキュラムを作成。特に統合・移行に関わる内容は実際の業務内容を反映したカリキュラムで実施。

その他各種 規格の解説研修、内部監査員養成研修の基本研修を実施。

- ・ISO9001／TS16949（IATF16949）／VDA
- ・ISO14001
- ・ISO27001
- ・OHSAS18001
- ・プライバシーマーク審査協力

3) マネジメント研修部

企業の様々な課題や要望にあわせた企業内研修の企画、実施。

- ・階層別基本研修（経営幹部、課長職、TWI、新任班長、主任、入社3年目、新入社員、新入社員フォローアップ等）
- ・ビジネスマナー向上
- ・年下部下との関わり方
- ・OJTインストラクター育成

- ・人材アセスメント研修
- ・内定者のためのフォローアップ
- ・経営戦略策定の進め方
- ・図面の見方、読み方
- ・若手設計者のポカミス撲滅
- ・開発リードタイム短縮
- ・事務スタッフのポカミス撲滅
- ・QC的モノの見方、考え方
- ・決算書研修
- ・経営感覚の育成
- ・方針管理の進め方
- ・労働安全と危険予知研修
- ・下請法、独禁法研修
- ・個人情報保護法研修
- ・リーダーシップ強化
- ・マネジメント能力向上
- ・コーチングの実践力向上
- ・アンガーマネジメント
- ・部下力（フォローワーシップ）研修
- ・問題解決
- ・説明力向上
- ・「A3用紙・1枚」提案書作成
- ・コミュニケーション力アップ
- ・ロジカルシンキング
- ・当事者意識と責任力アップ
- ・職場モチベーションのつくり方
- ・チームワークの活性化
- ・パワーコミュニケーション
- ・メンタルマネジメント
- ・女性活躍推進（女性社員向け、管理職向け）
- ・社内講師養成
- ・“3シップ”を体得する野外研修
- ・内部監査員養成
- ・食品製造部門研修（異物混入、5S活動）

4) マネジメント開発部

管理監督能力の向上、及びTPSコンサルティング導入教育・補完教育を目的として、企業内研修を実施。

①階層別研修

- ・経営者育成研修（事業計画策定）
- ・モノづくりシミュレーションによるP D C A新入社員研修
- ・モノづくり中核人材教育プログラム 課長選抜
- ・モノづくり中核人材教育プログラム 係長選抜
- ・工場技術者中級研修
- ・階層別 I E研修
- ・新入社員指導役研修
- ・新入社員コミュニケーション研修
- ・キャリア研修

②テーマ別研修

- ・標準作業と改善研修
- ・モノと情報の流れ図実践研修
- ・グローバルマネジメントコース「T P Sパート」

(3) 東京事業部

- ・C A P（中産連アセスメントプログラム）による経営者、管理者、監督者、リーダーの階層別企業内教育研修
- ・アクションラーニング研修
- ・人事考課者訓練
- ・昇格者研修
- ・自律的な職場づくり人づくりのための研修（新入社員研修、O J Tトレーナー研修、若手・中堅社員研修、職場リーダー育成研修、自律を高める部下マネジメント研修、管理職研修）
- ・5S、ファイリング
- ・V M（見える経営、目で見る管理、見える目標管理、収益V M、戦略V M、組織横断V M等）
- ・在庫削減
- ・品質管理
- ・物流改善
- ・食品衛生管理
- ・I S O（内部監査員養成、2015年版差分コース、システムのレベルアップ）

3. セミナー事業（公開）（527件）

(1) コンサルティング事業部

1) 国際部

| セミナー名 | 期間 | 研修日数 |
|--------------------------------------|-------------------------|------|
| 海外工場で成功する 「ものづくり」と「改善」「指導」 | 平成28年5月24日 | 1 |
| 海外現地法人で活かす 「異文化理解」と「円滑なコミュニケーション」 | 平成28年10月4日 平成29年2月7日 | 2 |

2) ①米国ノートルダム大学／中産連共同企画

第20回 次世代グローバルリーダー育成短期留学コース

・現地研修：平成28年6月18日～7月9日（22日）

・事前研修：平成28年2月～6月（5日）

②「MBAの英語特別プログラム」

平成28年2月20日～6月4日（14日）

3) 経営後継者養成アカデミー（JEA）短期コース（研修修了生52名）

第9期は、6名の研修生を迎える実施。

平成28年4月～9月 半年間コース

内 容：同族企業後継者で既に実務に就いている若手経営・管理者を対象に、経営のあり方や事業戦略、事業継承に関する知識を、座学・企業訪問などを通じて短期間（半年）学ぶ。
(全20回)

4) 第7期木曽駒塾（参加：30社30名）

中部産業界のゆかりの地にちなんで名づけられた「木曽駒塾」では、中部産業界から優れたリーダーを輩出したいという経営者の方々の想いにより、未来の中部産業界を担う高い志を持ったリーダーを育成することを目的に、講義による想いの共有とディスカッションによる研修を平成29年3月までに全5会合実施。

第1会合 平成28年8月24日(木) 名古屋東急ホテル

発起人講演 中部電力(株) 顧問 川口 文夫氏

「第7期生に期待すること」

第1講 東海旅客鉄道(株) 相談役 須田 寛氏

「鉄道経営小論」

第2講 トヨタ自動車(株) 顧問・技監 佐々木 真一氏

「日本の産業競争力復権への挑戦（トヨタの自工程完結）」

第2会合 10月6日(木)～7日(金) 木曽駒高原ホテル

第3講 プラザー工業(株) 相談役 安井 義博氏

「価値創造へのあくなき挑戦」

第4講 J. フロントリティリング(株) 元取締役会長 岡田 邦彦氏

「変化の時代を生き抜く経営 リーダーシップの役割」

第5講 (一社)中部産業連盟 会長 平野 幸久
「チャレンジを楽しむ～中部国際空港の建設と運営から学ぶ経営戦略～」

第3会合 12月2日(金) ウインクあいち

第6講 三菱重工業(株) 顧問 江川 豪雄氏
「モノづくり産業として激変する時代をどう生き抜くか」

第4会合 平成29年1月26日(木) 中産連ビル

第7講 東海東京証券(株) 代表取締役会長CEO 石田 建昭氏
「金融危機の深層と企業経営」

第5会合 3月3日(金) 名古屋東急ホテル

成果発表会

コーディネーター

明治大学 専門職大学院 院長、グローバル・ビジネス研究科長・教授 青井 倫一氏
明治大学 専門職大学院 グローバル・ビジネス研究科 教授 木村 哲氏

5) 第1期中部地区モノづくり企業ダイバーシティマネジメント交流研究会（参加：19社41名）

平成28年4月の「女性活躍推進法」施行に際し、中産連の主たる顧客である製造業の女性活躍推進に特化したプログラムとして開催。毎回先進企業の担当者をお招きし事例発表の後、参加者同士のディスカッションを通じて最新の情報収集と企業相互の人脈構築を目的とし、11月までに5回実施。

第1回 平成28年6月15日(水) ウインクあいち

講演：(一社)中部産業連盟 参事 杉藤 里美

「ものづくり企業において女性管理監督者を育成登用する条件とは」

第2回 7月14日(木)

リコーエレックス(株) 恵那事業所

女性が活躍する工場見学と女性管理職との交流

第3回 9月14日(水)

講演：ジヤトコ(株) グローバル広報部 佐藤 真琴氏

「～自身の体験から～女性リーダーのロールモデルの作り方」

第4回 10月18日(火)

講演：日本特殊陶業(株) 経営管理部 人事部 人事企画課課長 大塚 悅子氏

「ダイバーシティマネジメント先進企業の事例紹介」

第5回 11月16日(水)

講演：名古屋大学大学院 准教授 江夏 幾多郎氏

「女性活躍推進『人事制度』『人事評価』の観点から」

コーディネーター

(一社)中部産業連盟 参事 杉藤 里美

6) 第1期 経営を担う次世代リーダー塾（参加：17社20名）

(株)デンソー元専務取締役、アスモ株元取締役社長を歴任された花井嶺郎氏を講師に迎え、氏のこ

これまで培ってきた実務及びマネジメント経験をもとに、参加者の直面する課題解決へのヒントを探り、自社成長に繋げていくことを目的として開催。講義による想いの共有とディスカッションによる研修を平成28年8月～平成29年2月までに全5回開催。

7) その他継続的研修

- ・管理能力向上プログラム（全12回）
- ・モノと情報と時間の流れ図の描き方と活かし方

(2) 人材サービス事業部

平成26年4月より有料人材斡旋および人材派遣事業を開始しており、平成28年度も同事業を展開。

平成29年3月大学卒業者を対象とする10社程度の中規模マッチングイベントを3回開催し、若手社員確保の支援を継続。

平成28年4月末より、経済産業省中部経済産業局による「平成28年度中部地域における地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業（シニア人材）」を受託。愛知・岐阜・三重・石川・富山の5県内においてシニア人材と地域中小企業や小規模事業者とのマッチングを担当。本事業は、5県内の中小企業・小規模事業者に経験豊富なシニア人材を紹介し、企業の経営課題を解決することを目指す。企業は信用金庫の融資先が中心で、信金主催のシニア人材との交流会を13信金で開催。

(3) マネジメント事業部

1) マネジメント貢献部

①中小企業診断士登録養成課程（受講生15名）

中小企業に対して経営診断及び経営に関するアドバイスを実施する中小企業診断士を養成するために、1年1ヶ月の中小企業診断士登録養成課程を開講。

②中小企業診断士登録養成課程修了者向け海外視察

当養成課程を修了した修了生のフォローアップのためのプログラムを開発。本年度は、中小企業の海外展開支援ができる中小企業診断士を養成するため、海外視察（ベトナム：ホーチミン）を実施。

③企業診断実習プログラム

中小企業診断士登録養成課程で培った企業診断のノウハウを使い、企業内の中核人材の育成として、中小企業の課題解決を図る「企業診断」を実施。本プログラムは、急激な経営環境の変化に対応し、より広い視点から、経営全般の知識・手法を駆使しながらリーダーシップを発揮する中核人材を育成。「企業診断」は、グループで中小企業の現状を把握し、あるべき姿を明確にしたうえで、課題を浮き彫りにし、課題解決のための提案を診断企業に実施するため、学んできた経営全般の知識・手法の活用、リーダーシップの醸成に最適。本年度は本プログラムを1社20名（3チーム）で実施。

④名古屋市中小企業海外販路開拓・拡大サポート事業

名古屋市より、名古屋市中小企業海外販路開拓・拡大サポート事業を受託。海外への販路開拓を希望する名古屋市の中小企業を対象に、その販路開拓を促進することを目的とし、事業を実施。事業広報を兼ねたキックオフセミナー、海外販路開拓に関わる知識をセミナー形式で得て頂くベーシックサポート、個別企業に対して専任アドバイザーが支援を行うパーソナルサポートの3つの

取組を実施。また、パーソナルサポートにおいては新規の海外販路開拓を、海外渡航などによりサポートする「ファーストステップ支援」と、開拓済の海外販路の深堀のため広報費の助成を行う「ネクストステップ支援」を実施。

⑤ベトナム現場監督者に対する I E 実習

(一財)海外産業人材育成協会 (HIDA) より、案件募集型海外研修を受託。ベトナム（ホーチミン）にて、ベトナム人監督者への研修を実施。本研修は、まず、製造現場の管理者として、I E 技法の習得を目指す。そして、I E 技法を使った現状分析、原因分析、改善策の立案までを、実際に稼働している工場において実習することで、ベトナム人管理者の問題解決力を向上させることを目的として実施。また、同時に、チームでの議論を通じ、合意形成や意思決定をする体験を行い、チームマネジメント能力も高めることも目指した。

2) ISO研修部

ISO9001、ISO14001、IATF16949の改訂の年であり、改訂情報をいち早くセミナーとして産業界に情報提供を行った。VDA（ドイツ自動車工業会）規格関連セミナーは日本で唯一VDA-QMC（ドイツ自動車工業会品質管理センター）からフォーマルトレーニング実施機関として認可を受けており、日本全国から参加。またJFSM（食品安全マネジメント協会）からJFS-E-A/B規格（HACCP及び一般衛生管理）の監査機関として認定を受けた。

① ISO9001関連

- ・規格の解説
- ・内部監査員研修（2日間／1日間／レベルアップ）
(名古屋、浜松、静岡、富山、金沢、岡山)
- ・IATF16949規格の解説／内部監査員コース
- ・VDA-QMC IATF16949監査員、
VDA6.3/6.5/2/RGA/RPP/PSPコース
- ・VDA6.3規格概説セミナー
- ・計測器管理実務セミナー
- ・CPD研修
- ・新入社員のためのISOマネジメント基礎研修
- ・ISO9001：2015改正対応実践セミナー

② ISO14001関連

- ・規格の解説
- ・内部監査員研修（2日間／1日間）
(名古屋、浜松、静岡、金沢、富山、岡山)
- ・環境影響評価技法研修
- ・スリム化研修
- ・環境関連法解説セミナー
- ・ISO14001：2015改正対応実践セミナー

- ③O H S A S 18001 (労働安全衛生マネジメントシステム)
 - ・規格の解説／内部監査員研修／リスクアセスメント
- ④I S O 27001 (情報セキュリティマネジメントシステム)
 - ・規格の解説／内部監査員研修
- ⑤プライバシーマーク (個人情報保護マネジメントシステム)
 - ・内部監査員研修／個人情報保護法理解セミナー
- ⑥I S O 22000 (食品安全マネジメントシステム)
 - ・規格の解説／内部監査員研修
- ⑦J F S - A / B (H A C C P 及び食品衛生管理) 規格説明会
- ⑧書籍販売事業
 - 日本で唯一V D A規格の邦訳版に関し独占販売権を有している。新たな規格が発行または改訂される都度和訳された規格を中産連から全国に販売。
 - ・V D A 6.3 : 2010 (プロセス監査)
 - ・V D A 6.3 : 2016 (プロセス監査)
 - ・V D A 6.5 (製品監査)
 - ・V D A 6 (品質監査の基本)
 - ・V D A 1 (文書化及び記録保存)
 - ・V D A 2 (サプライヤーのための品質保証)
 - ・市場故障分析
 - ・頑健な生産プロセス
 - ・新規部品の成熟度保証
 - ・製品及びプロセスのF M E A
 - ・V D A 19.1
 - ・V D A 19.2
 - ・V D A 5
 - ・V D A 5.1
 - ・V D A 5.2
 - ・V D A 4
 - ・V D A D F S S
 - ・V D A S C
 - ・顧客苦情取扱のための標準化プロセス
 - ・民生用電子機器部品使用時のリスク分析のガイドライン
 - ・V D A構成部品要求仕様書の標準構造
 - ・V D A 14
 - ・V D A 6.7

| 公　　開　　研　　修 | 延参加者数(名) |
|--------------------------------|----------|
| I S O9001研修 (含 I A T F 16949) | 729 |
| V D A関連コース (審査員、監査員、6.3、6.5、2) | 405 |
| I S O9001 (計) | 1,134 |
| I S O27001 | 36 |
| Pマーク | 31 |
| I S O27001・Pマーク (計) | 67 |
| I S O14001研修 | 766 |
| O H S A S18001研修 | 24 |
| I S O22000 (H A C C P) 研修 | 3 |
| J F S - A / B 説明会 | 40 |
| 総　　合　　計 | 2,034 |

3) マネジメント研修部

公開研修、フォーラム、研究会、海外洋上研修等の企画実施。

| 分　野 | 社　数 | 参加者数 |
|----------|-------|-------|
| 公開研修事業 | 3,603 | 5,141 |
| 海外洋上研修事業 | 58 | 115 |
| 海外受け入れ研修 | 54 | 113 |
| 受託事業 | | |

①フォーラム・大会事業

- ・第48回中部V E 大会

日程：平成28年11月17日(木)

会場：ダイテックサカエ「クリエイトホール」

- ・自動車産業の未来2017

日程：平成29年2月10日(金)・17日(金)・24日(金) (3日間)

会場：ウインクあいち

- ・第18回モノづくり応援フォーラム

日程：平成29年3月10日(金)

会場：トヨタ産業技術記念館「大ホール」

②研究会事業

ヤング・エグゼクティブ・フォーラム (全12回)

人事実務基礎講座 (全6回)

中部V E 研究会 (通年)

③海外洋上研修事業

第32回中産連 “創造の船”

実施期間：平成28年11月19日～11月26日 (8日間)

訪問国：シンガポール、ベトナム、インドネシア、インド

④公開研修事業

[階層別研修]

取締役研修、部長研修、課長研修、係長研修、主任研修、中堅・若手社員研修、新入社員研修シリーズ、新入社員フォローアップ研修、社会人ステップアップ研修、製造部門階層別（製造幹部研修、製造管理者研修、製造監督者研修、製造現場中堅社員研修）、TWI監督者訓練、現場リーダー実践研修、女性リーダーの仕事術、現場中堅社員のための考える力育成、新任班長研修

[生産部門研修]

はじめて学ぶ生産管理の基礎、現場改善入門、モノづくり現場のムダ退治、ポカミス撲滅への体質改善と対策の進め方、品質管理の考え方・進め方、QC的な仕事の進め方、QC7つ道具の活用法、「なぜなぜ分析」トレーニング、5Sセミナー、生産計画と日程管理の基本、自工程完結品質作り込み強化方法、品質不良の再発防止、製造現場の問題発見・着力力向上、工程内品質保証の進め方、トヨタ流「業務改善の進め方」、作業改善の進め方、3H対策の進め方、ムダ取り改善力向上研修、品質のばらつきと不良削減の進め方、製造現場リーダーのための改善力を高める7つの方策、製造現場のレイアウト改善、やさしい設備の日常点検・管理の進め方、よくわかる現場の「油圧・空圧」、よくわかる現場の「電気・PC」、簡易自働化の進め方、基礎から学ぶ段取り改善の進め方、工場エアの異常対策

[原価管理・購買部門研修]

原価管理の基本、原価のしくみと業務への活用法、VEリーダー養成講座、原価企画活動、購買部課長の基本実務、購買・外注担当者の基本実務、購買管理の基礎とコストダウン技術、調達品のコストダウンと値下げ交渉の進め方、単価交渉・値引き交渉、見積書の上手な活用法

[営業部門研修]

営業マネジャーの役割と実務、「営業組織力強化」への具体的な進め方、受注を勝ち取る価格設定と原価見積のすすめ方、セールストーク、折衝力・交渉力修得研修、戦略営業の進め方、法人営業の基礎実務、「情報収集力と提案力」強化、営業アシスタント実践研修

[経理・財務部門研修]

決算書の見方、簿記の基礎実務、年末調整の基礎実務

[人事・総務部門研修]

契約書の基礎知識と実務、労働トラブル事例と対応策

[物流部門研修]

生産段階における物流改善の考え方と進め方、トヨタ物流方式（TLS）の基本的考え方、販売物流改善の考え方と在庫コントロールの進め方

[ヒューマンスキル・ビジネススキルアップ研修]

マネジメント能力向上研修、リーダーの仕事術、仕事の教え方、決め事を守らせるには、意思決定力養成研修、行動力向上研修、ロジカルシンキング、仮説検証力アップ研修、段取り上手の仕事術、仕事の質を高めるPDCAサイクル研修、プレゼンテーションの技術、コミュニケーション

ションマナー研修、「読解力×図解力」トレーニング、伝わる書き方研修、「伝える力」養成研修、「A3用紙1枚」で仕上げる企画書作成術、メモの技術研修、接遇実務研修、秘書研修、リーダーシップ力を高める効果的な3つの方法、コーチング研修、「上司の質問力」養成研修、会議ファシリテーター養成研修、人を育てる「ほめ方・叱り方」、アンガーマネジメント研修、「部下力（フォロワーシップ）」の磨き方、「プロフェッショナルマインド」養成研修、気配り上手の仕事術、職場モチベーションの創り方、主体性向上研修、「クレーム対応」の仕方、壁を乗り越える人になる合宿研修

[技術・開発・設計部門研修]

製図技能教室、機械設計製図講座、図面の見方・読み方、はじめて学ぶ設計の心得と実務、設計のムダ退治とコストダウン、設計部門のポカミス撲滅と検査の仕組みづくり、設計審査（D R）の上手な進め方、治具・取付具・位置決め設計の上手な進め方、技術者のための文章力向上研修、商品企画力・開発力の基本、技術者向「コミュニケーション・プレゼン力」を高める3つの方策、加工知識と設計見積りによる設計の強化、設計リーダーに必要なマネジメントの実務と要点、機械材料の基礎、構造設計力向上、設計段階での原価のつかみ方と原価低減の進め方、F T A - F M E A 研修、D R B F M 手法の効果的進め方、電気・電子回路図面の見方・読み方、鐵鋼材料の熱処理と表面硬化

[貿易部門研修]

貿易基礎実務研修

[食品製造部門研修]

食品衛生指導法、リスク管理とコストダウン

⑤海外受け入れ研修

中国製造業企業管理技術訪日研修団

⑥受託事業

静岡県新成長産業戦略的育成事業

次世代自動車要素技術研究講座

次世代自動車最新動向セミナー

⑦未来展2016

「未来」をキーワードに、社会を変え、世界を変える叡智と技術と製品が集まる、モノづくりの拠点として発展し続ける中部地区ならではの産業展として開催

会期：平成28年7月27日(木)～28日(木) (2日間)

会場：名古屋中小企業振興会館・吹上ホール

共催：株中日新聞

来場者数：5,932人 (2日間)

出展者数：25団体

・講 演

| テ 一 マ | 開催日 | 講 師 |
|----------------------------------|----------------|---|
| 「はやぶさ2」と今後的小惑星探査への夢！ | 平成28年 7月27日 | 宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 准教授 はやぶさ2プロジェクト プロジェクトマネージャ 津田 雄一氏 |
| I D E A O S G1が取り組むスペースデブ リ問題 | | 株アストロスケール Head of Brand Management 山崎 泰教氏 |
| 熊本地震から中部地域の地震を考える | | 国立研究開発法人産業技術総合研究所 活断層・火山研究部門 名誉リサーチャー 寒川 旭氏 |
| トヨタが考えるクルマの未来 | 7月28日 | トヨタ自動車株 専務役員 伊勢 清貴氏 |
| 未来の医療ロボットを創る！ | | 名古屋大学大学院 工学研究科 マイクロ・ナノシステム工学専攻 教授 新井 史人氏 |

・ステージイベント

| テ 一 マ | 開催日 | 講 師 |
|--------------------------------------|-------|--|
| 科学のふしぎを解き明かす 「おもしろ実験教室」 | 7月27日 | 中部電力株 でんきの科学館 |
| 燃料電池を学ぼう ～水素のミライパワー～ | 7月28日 | トヨタ自動車株 トヨタ メガウェブ |
| 地球温暖化のナゾを探ろう！ +冷熱実験で極低温の世界を体験しよう！ | | 東邦ガス株 ガスエネルギー館 |
| S K E 48と未来を感じよう！ | | S K E 48 チームK II 惣田 紗莉渚氏 S K E 48 チームE 後藤 楽々氏 |

4) マネジメント開発部

企業業績の向上に寄与するJ M SとT P Sの思想と進化（深化）について発信。

①マネージャー層

- ・ものづくり現場 上位管理者養成講座
- ・J M S 各論編
「生産技術」「現場管理」「設備保全」「安全」

②監督者層

- ・実践！「T P Sに基づくフォアマン育成研修」
- ・「標準作業と改善」実習
- ・J I T ボード演習
- ・ジャストインタイム実践研修
- ・生産技術マン養成講座 導入編
- ・T P Sに基づいた「儲かる」生産保全

③トヨタ生産方式研究会

特別講演「トヨタ生産方式の本質と進化（深化）」

講 演 者 トヨタ自動車株 専務役員 宮内 一公氏

| 内 容 と 講 師 | 期 間 | 参 加 者 数 |
|--|-----------------------------|---------|
| PART I 「改善の進め方」講座 講師：トヨタ自動車株 TPS推進センター 生産調査室 室長 石井 渉氏 他6名 | 平成28年 5月18日～20日 (3日間) | 272 |
| PART II 「作業改善」研修 講師：トヨタ自動車株 TPS推進センター 生産調査室 室長 石井 渉氏 主査 五十子 泰宣氏 他 | 6月19日～24日 (6日間) | 47 |
| PART I 「改善の進め方」講座 講師：トヨタ自動車株 TPS推進センター 生産調査室 室長 石井 渉氏 他6名 | 10月12日～14日 (3日間) | 275 |
| PART II 「作業改善」研修 講師：トヨタ自動車株 TPS推進センター 生産調査室 室長 石井 渉氏 主査 五十子 泰宣氏 他 | 11月13日～18日 (6日間) | 47 |

④VE基礎セミナー

⑤メンタルヘルス関連

- ・新入社員、若年社員向け「はじめてのメンタルヘルス・セルフケア」
- ・部下育成のための「傾聴トレーニング」

⑥補助事業 未来価値創造プロジェクト（地域中小企業知的財産支援力強化事業）

名古屋大学および(一社)未来マトリクスと連携し、企業の持つシーズをもとに産学連携ワークショップを実施知財活用セミナー「自社の強みを活かして何をつくるのか」

(4) 東京事業部

1) 講演会・大会

| 講演会・大会 | テマ（内容） | 開催日 | 開催場所 | 講 師 名 (発表企業名) | 参 加 者 数 |
|-----------------------------|--|-----------|---------------|-----------------------------------|---------|
| VM／見える経営事例発表大会2016 (第9回) | “人を育てながら” 強い経営体質を実現！ 注目のVM推進企業 が登場！ | 平成28年7月6日 | 都市センター ホテル | ・中産連コンサルタント ・菊地歯車株 ・(株)ソーシン | 221 |

2) 公開セミナー

①生産・在庫・5S関連

- ・生産、事務現場／5S展開セミナー
- ・5Sレベルアップセミナー
- ・事務所の5S、ファイリング推進セミナー
- ・生産管理改善実践手法習得セミナー
- ・生産現場改革による徹底したコストダウンの進め方

- ・生産現場まるごと「目で見る管理（VM）」実践セミナー
- ・設計、開発部門の“見える化”改革&効率化セミナー
- ・目標管理／制度革新&実践セミナー
- ・外注管理の課題解決セミナー
- ・【書類&電子データ】ファイリングシステム構築／実践セミナー
- ・工場まるごと改善推進セミナー
- ・残業、総工数を削減し付加価値を高める業務改革
- ・6ヶ月で残業時間を確実に削減する仕事改革
- ・6ヶ月で工場の管理会計構築+原価情報を活用した全社コスト構造改革
- ・不良撲滅を実現する品質管理セミナー
- ・製品、サービスのリスクマネジメント セミナー — ISO9001：2015年版対応—

② ISO関連

- ・ISO9001内部品質監査員養成コース
- ・ISO14001内部環境監査員養成コース
- ・ISO14001内部環境監査員養成1日コース
- ・ISO “スリム化／統合化／VM（見える化）” でムダ取り実現
- ・ISO9001／14001の2015年改訂対応セミナー

③人材マネジメント関連

- ・転換期における人事制度再構築の着眼点
- ・自律型社員を育てる6つのステップ
- ・人材活用は採用から70歳雇用の長期キャリア形成時代に！
- ・「入社3年目の節目」で自律型社員としての成長を方向づける！
- ・マネジメント能力の「見える化」で継続的な成果達成を実現！

3) 工場見学会

VMに対する理解を深め、VMを普及していくために、VM先進企業の工場・オフィス見学会を開催。

[工場見学先]

- ・株埼玉富士
- ・扶桑工業株
- ・カナエ工業株
- ・株ソーシン

(5) 総務本部 会員サービス部

2017年度中産連人材育成フォーラム

これからの中産連における「人材育成のあり方」に関する講演と中産連の事業計画の紹介。

| テ　マ | 開　催　日 | 講　師 | 参加者数 |
|------------------------------|------------|--|------|
| 「歴史に学ぶリーダーシップ」 | | 元NHK エグゼクティブアナウンサー 松平 定知氏 | |
| 「『脱・複写機』を目指した人と組織の変革」 | 平成28年12月9日 | 富士ゼロックス㈱ 人事部長 丸山 孝幸氏 | 520 |
| 「トヨタの持続的成長 ～全ては『ビジョン』から～」 | | トヨタ自動車㈱ 常務役員／ トヨタファイナンシャルサービス㈱ 代表取締役社長 犬塚 力氏 | |

4. 國際協力事業 (11件)

コンサルティング事業部 国際部

(1) 国内での活動

(独)国際協力機構 (JICA) から、2コースを受託。

| コ　ー　ス　名 | 期　間 | 研修員数 | 研修日数 |
|--|---------------------|------|------|
| 「日墨戦略的グローバル・パートナーシップ 研修計画／全社的品質管理・生産性向上研修」 コース | 平成28年 5月6日～9月16日 | 10 | 94 |
| 「産業振興のためのビジネス開発サービス (BDS) 強化 (B)」コース | 11月11日～12月8日 | 15 | 20 |

(2) 海外での活動

| 案　件　名 | 期　間 | 研修日数 |
|--|----------------|------|
| APO (アジア生産性本部) “Training Course on LeanApplications Focusing on the Service Industry” 【ベトナム】 | 平成28年9月18日～24日 | 5 |
| タイ営業能力開発研修 | 9月21日～24日 | 2 |
| インド営業能力開発研修 | 平成29年2月12日～17日 | 4 |

5. 受託事務局事業（6件）

（1）マネジメント事業部

1) マネジメント貢献部

環境パートナーシップCLUB（EPOC）

- ・年間予算規模 約41,000千円 会員企業280社（平成29年1月現在）
- ・ISO14001認証取得企業をはじめとする環境配慮・環境取り組みの重要性を認識する企業が参加、環境に関する7つのテーマから分科会活動を計画的に推進することを通じて、当該中部地域を中心とした環境循環型社会の形成を目指す、環境行動推進参加型のクラブ。

主な活動：環境経営活動、自然共生社会、循環型社会、低炭素社会推進活動、地域社会・次世代交流・海外との交流活動、広報活動

2) マネジメント開発部

日本経営管理標準（JMS）推進機構事務局の運営

- | | | |
|----------|----------|----------------------|
| ①理事会 | 8月3日(水) | 昨年度活動報告および本年度活動計画の承認 |
| ②企画委員会 | 5月11日(水) | 新年度の活動内容の討議 |
| | 7月13日(水) | 活動テーマ・ワーキング内容の討議 |
| | 3月28日(火) | ワーキング活動の報告 |
| ③ワーキング活動 | 11月9日(水) | ワーキング活動の内容検討 |
| | 1月18日(水) | JMSトライの説明、意見交換 |
| | 3月24日(金) | 新入会企業顔合わせ、JMSトライ結果検証 |

（2）特別プロジェクト

1) SAM日本チャプター名古屋支部

| テーマ | 開催日 | 講師 | 参加者数 |
|---|------------|--|------|
| 持っている能力を最大限に引き出す健康マネジメント | 平成28年4月19日 | プライマリーケアシス 代表 今井 美華氏 | 22 |
| 人の状態推定・状態予測技術が生み出す新しい世界 | 5月17日 | 愛知県立大学 情報科学部 教授 小栗 宏次氏 | 19 |
| トヨタ生産方式に流れる東洋思想 ～製造業、サービス業のカイゼン現場から～ | 6月21日 | リネットジャパングループ㈱ 監査役 野村 政弘氏 | 28 |
| 上野陽一・DRUCKERと、日本一愛知のモノづくりとイノベーション | 7月19日 | 星城大学 学長 赤岡 功氏 | 25 |
| 2027年リニア開通がもたらす東海地区へのインパクト | 8月23日 | (株)熊谷組 名古屋支店 顧問 関口 龍一氏 | 22 |
| アジア諸国の国づくりのための法整備支援 —名古屋大学のグローバル化戦略 | 9月20日 | 名古屋大学 法政国際教育協力研究センター 特任講師・センター長補佐 牧野 絵美氏 | 19 |
| 写真で見る石田退三の生涯 | 10月18日 | (一財)石田退三記念財団 理事長 石田 泰正氏 | 19 |
| 仮想通貨ビットコインが与えるインパクト | 11月21日 | Kraken 日本事業統括責任者 宮口 礼子氏 | 28 |

| テ　一　マ | 開催日 | 講　　師 | 参加者数 |
|---------------------------------------|----------------|--|------|
| 銀行とは何か? ～銀行の役割と将来像～ | 12月20日 | 株東京スター銀行 前取締役会長 佐竹 康峰氏 | 24 |
| ①トランプラーがいつまで続く? ②これから事業承継…自社株承継と信託 | 平成29年 1月17日 | ①東海東京証券株 常務執行役員 北川 尚子氏 ②東海東京ウェルスコンサルティング株 コンサルティング本部 副本部長 安藤 光利氏 | 25 |
| 海外報道について ～ニューヨーク駐在の3年間から～ | 2月28日 | 中日新聞社 編集局経済部 記者 長田 弘己氏 | 29 |
| 2027-2017=10年 リニアの名古屋はどんな街? | 3月21日 | 株日建設計 執行役員名古屋代表 西村 浩氏 | 29 |

2) 日本広報学会中部部会

| テ　一　マ | 開催日 | 講　　師 | 参加者数 |
|---|----------------|----------------------------------|------|
| 第29回中部広報塾 広報で伸びる会社経営 B to B企業がメディアを通じて市場を開拓するまで | 平成28年 5月27日 | 東邦レオ株 広報室 熊原 淳氏 | 30 |
| 第30回中部広報塾 技術で勝つ、事業でも勝つ －B to B企業の成分プランディング戦略－ | 平成29年 3月15日 | 慶應義塾大学 ビジネス・スクール 教授 余田 拓郎氏 | 39 |

3) (一社)日本設備管理学会

外部機関からの委託事業の企画・運営。

①本部

業務受託 (総会・大会の実施、理事会等)

②東海支部

業務受託 (総会・シンポジウムの実施、企画委員会)

II. 業務報告

1. 会勢

平成29年3月末日現在の会員数は759社（入会14社、退会21社）

2. 会議

(1) 総会

平成28年度定時総会

日 時 平成28年6月15日(水) 14時～15時5分
会 場 名古屋東急ホテル 3階 「パロックの間」
出席会員 505会員
報告事項 (1)-① 平成27年度事業報告の件
-② 平成27年度公益目的支出計画実施報告の件
-③ 平成28年度事業計画及び収支予算の件

議案

次の議案を承認

第1号議案 平成27年度計算書類（附属明細書含）承認の件
第2号議案 平成28・29年度理事選任の件
第3号議案 平成28・29年度監事選任の件
第4号議案 平成28・29年度評議員選任の件
第5号議案 平成28・29年度名誉会長選任の件
第6号議案 平成28・29年度顧問選任の件
第7号議案 平成28・29年度相談役選任の件
報告事項 (2) 平成28・29年度審議役委嘱の件

(2) 理事会・審議会

第281回理事会・第13回審議会

日 時 平成28年5月20日(金) 12時55分～13時50分
会 場 名古屋観光ホテル 2階 「曙東の間」
出席理事数 15名 (理事現在数 26名)
出席監事数 1名 (監事現在数 2名)
出席審議役数 4名（代理出席） (審議役現在数 21名)

中部経済産業局 地域経済課長臨席

議案

次の議案を承認

第1号議案 平成27年度事業報告、計算書類及び公益目的支出計画実施報告の承認の件
第2号議案 定時総会の日時及び場所並びに目的である事項の件

第3号議案 平成28・29年度会長（代表理事）、副会長（代表理事）及び専務理事（業務執行理事）互選の件

第4号議案 平成28・29年度審議役選任の件

第5号議案 平成27年度下期新規入会会員の承認を求める件

第6号議案 常勤役員の報酬の件

第7号議案 常勤役員の退職慰労金の件

報告事項 会長、副会長、専務理事の職務執行に関する状況報告について

第282回臨時理事会

日 時 平成28年6月15日(水) 15時10分～15時20分

会 場 名古屋東急ホテル 3階 「ゴシックの間」

出席理事数 18名 (理事現在数 26名)

代理出席（理事） 2名

出席監事数 1名 (監事現在数 2名)

相談役 2名

議 案

次の議案を承認

平成28・29年度会長（代表理事）、副会長（代表理事）及び専務理事（業務執行理事）互選の件

第283回理事会・第14回審議会

日 時 平成28年11月14日(月) 12時55分～13時45分

会 場 名古屋観光ホテル 3階 「桂の間」

出席理事数 20名 (理事現在数 26名)

出席監事数 1名 (監事現在数 2名)

出席審議役数 5名（代理出席） (審議役現在数 20名)

議 案

次の議案を承認

第1号議案 平成28年度上期新規入会会員の承認を求める件

第2号議案 平成28・29年度審議役選任（交替）の件

第3号議案 就業規則、パートタイマー就業規則一部改正の件

報告事項 (1) 平成28年度上期実施事業並びに収支実績報告の件

(2) 平成28・29年度「会友」委嘱の件

(3) 叙勲と褒章について

(4) 訃報について

第284回理事会・第15回審議会

日 時 平成29年3月23日(木) 13時～13時35分

会 場 ウエスティンナゴヤキャッスル 2階 「金の間」

出席理事数 14名 (理事現在数 26名)

出席監事なし (監事現在数 2名)

出席審議役数 8名（代理出席含）（審議役現在数 20名）

議 案

次の議案を承認

平成29年度事業計画及び収支予算案の件

報告事項 (1) 第8回評議員懇談会開催の件

(2) 訃報について

第8回評議員懇談会

日 時 平成29年2月23日(木) 13時30分～14時30分

・懇談会（平成29年度 主要事業、新規事業説明）

会 場 キャッスルプラザ 4階 「鳳凰の間（南）」

出 席 者 会長、評議員22名（代理出席含）、専務理事、常勤理事1名、
執行理事3名、参事1名

3. 庶 務

(1) 内閣府への申請

平成28年6月22日付、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項により内閣府へ
公益目的支出計画実施報告書等を提出した。

(2) 登記事項

平成28年7月21日付けで名古屋法務局へ、代表理事、理事、監事を変更登記した。

(3) 職員の状況

平成29年3月末日現在の正職員は男性職員69名、女性職員33名の合計102名である。

4. 協力活動

(1) 外郭団体・研究会等に対する協力

連盟が業務を受託、または協力している団体は下記のとおりである。

- ・ J E A 経営研究（J E C）
- ・ 経営企画士会 ((公社)全日本能率連盟登録)
- ・ (一社)日本設備管理学会 本部、東海支部
- ・ S A M 日本チャプター 名古屋支部
- ・ 日本広報学会 中部部会

(2) 関連法人

- ・ 中産連ビルディング株
- ・ 株リーム中産連

(3) 専門団体連絡協議会

マネジメントの分野で全国的に活動を行なっている10の法人（公益社団・財団法人、一般社団・財團法人）で組織している専門団体連絡協議会（略称・専団連）のうち、9団体までが東京に本部をお

いているが、当連盟は東京以外に本部を持つ唯一の全国的マネジメント専門団体として、この協議会の中核的メンバーとなっている。

5. 役・職員の対外的協力活動

小川 勝美

愛知環境賞選考委員会委員

資源循環型ものづくりシンポジウム実行委員会委員

(公社)全日本能率連盟 理事・副会長

経済産業省関係公益法人厚生年金基金理事・代議員

愛知県産業人材育成連携会議委員

なごや環境大学実行委員会委員

中部トラック輸送適正取引推進パートナーシップ会議委員

環境パートナーシップ・C L U B (E P O C) 総合事務局長

J M S 推進機構専務理事

福山 穎

(公社)全日本能率連盟資格認定制度委員会委員

(一財)海外産業人材育成協会理事

三木 素直

(公社)全日本能率連盟全国能率大会論文委員会委員

梶川 達也

全国エネルギー管理士連盟 監事

中部大学非常勤講師

寒河江 克昌

(公社)全日本能率連盟全国能率大会企画・実行委員会委員

柘植 吉則

桜山女子大学非常勤講師

永見 保幸

専門団体連絡協議会委員

(公社)全日本能率連盟組織委員会委員

山崎 康夫

東京造形大学非常勤講師

中村 連太

(公社)全日本能率連盟自主調査研究メンバー

6. 会員支援

(総務本部 会員サービス部)

1) プログレス（中産連機関誌・月刊マネジメント専門誌）の発行（別表①参照）

新しいマネジメントの提言、企業戦略の紹介など実践的内容で高い評価を得ており、毎号、テーマを絞った特集方式で編集することで、会員企業の関心の高いテーマを特集として企画、また、識者によるコラムのコーナーを設置。

2) 会員懇話会（会員向け無料講演会）（別表②参照）

毎回、タイムリーで話題性の高いテーマを取り上げ実施。

3) 経営・法務相談室（無料）（別表③参照）

経営全般に関する無料相談と企業法務に焦点を当てた経営・法務の無料相談室には、これまでそれぞれの時代を反映した相談が寄せられており、今期も経営課題・問題解決の窓口を開設。

4) 中産連ホームページ

当連盟団体概要の紹介のほか、新着情報コーナーなどで、さまざまな情報を提供するとともに、会員企業ホームページへのリンクサービス、セミナー申込み、コンサルティングの問い合わせ等に対応。また、会員企業向けに機関誌「プログレス」バックナンバーのダウンロードサービスを提供。

5) 中産連案内パンフレットの修正増刷

6) 公開研修会案内冊子（無料）の発行

- ・平成28年4月～6月公開研修会のご案内
- ・平成28年7月～9月公開研修会のご案内
- ・平成28年10月～12月公開研修会のご案内
- ・平成29年1月～3月公開研修会のご案内

7) 会員交流会

会員企業相互の情報交換、交流の場として会員交流会を開催。

| 開催日 | 参加者数 | 備考 |
|------------|------|----------------------|
| 平成28年8月3日 | 57 | 第10回交流会・第560回会員懇話会併催 |
| 平成29年1月17日 | 45 | 第11回交流会・第564回会員懇話会併催 |

別表① 平成28年度上期プログレス主要記事

| 月号 | 表 紙 | 潮 流 | 特 集 テ ー マ ・ 主 な 内 容 | 懇 話 会 抄 録 | そ の 他 |
|-----|--|---|--|--|---|
| 4月号 | オーエスジー㈱ 「IDEAOSG」 プロジェクトをサポート | 中京テレビ放送㈱ 代表取締役社長 山本 孝義氏 「あなたの真ん中へ。」 | ①平成28年度連携事業活動方針と主要事業計画 （一社）中部産業運営事業部事務理事 小川 勝美 ②中小企業における人材育成の課題：管理職の役割 の見直しを学ぶ 中大大学院 殿谷 博樹氏 教授 佐藤 博樹氏 | 第556回 「未来を見通す像である事業の生み出し方～」 ㈱クリーンフィールドコム 行功氏 代表取締役 西村 行功氏 | 企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第14回》大羽精研㈱・チャレンジ精神を土台に改善 繰り返しあげてく飛躍 JMS（日本経営管理標準）管理能力向上プログラムの紹介 （一社）中部産業運営客員研究員 太田 昭男 コラム「大道無門」 「名古屋初 本格オーケスト ラの誕生」～名フィルハーモニー交響楽団 事務理事 河合 浩二氏 （公財）名古屋フィルハーモニー交響楽団 |
| 5月号 | イビデンエンジニア リング㈱ 「日本最大級の水上 プロト式太陽光発 電所を建設」 | フタバ産業㈱ 代表取締役社長 三島 康博氏 「会社経営で大切にして いること」 | ①リスクアセスメントにおける広報対応の重要性 有識者監査法人トマツ 藤木 寿氏 ②経営をうまく推進するためのツールとして、人事 制度を磨く ～中堅・中小企業における人材マネジメントの効 果的な進め方～ （一社）中部産業運営 主任 コンサルタント 桥本 吉則 | 第557回 「戦国の世を生き抜いた真田三代の知恵 と戦略に学ぶ」 静岡大学 名誉教授 小和田 哲男氏 政策研究大学院大学 客員教授 橋本 久義氏 | 企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第15回》㈱エヌジーウルス「なる飛躍へ ～中堅・中小企業における競争力を生み出すモノづ くり」 （一社）中部産業運営トヨタ生産方式研究会事務局 コラム「大道無門」 「名フィルハーモニー交響楽団」～その進化と多様な演奏活 動」～そぞろ五十年へ～ （公財）名古屋フィルハーモニー交響楽団 事務理事 河合 浩二氏 |
| 6月号 | 表示灯㈱ 「日本初広告付きデ ジタルサイネージを 設置」 | （一財）日本ITU協会 会長 原 倫明氏 「情報通信分野における 国際活動」 | ①中小・中堅企業におけるCSR活動・ISO26000 を活用して ②中小・中堅企業における競争力を生み出すモノづ くり | 第558回 「よなよなエール流ガチンコチーム作り ～8年連続赤字からブルーライブ～」 ㈱ヤツホーブルーライブ 代表取締役社長 井手 直行氏 | 企業訪問シリーズ「革新の創造力」 《第17回》㈱ウハウ「なる飛躍へ ～中堅・中小企業運営」内藤記念くすり博物館 館長 森田 宏氏 コラム「大道無門」 「かんじ」で死がないために」 内藤記念くすり博物館 館長 森田 宏氏 |
| 7月号 | 中部電力㈱ 「慈山火力発電所完 工式」 | 布袋食料㈱ 取締役会長 福田 清成氏 「良いべきもの良いから だ」 | ①中小企業の稼ぐ力～2016年版中小企業白書より～ 経済産業省 企画調査室 山田 健太氏 ②平成28年度中部産業連盟定時総会 | 第559回 「人情型ボットと未来社会 ～100年後と1000年後の未来～」 大阪大学 大学院基礎工学研究科 教員（特別教授）石黒 浩氏 代表取締役社長 井手 直行氏 | 中部産業界から世界に通じる経営リーダーを「木曾駒塾」 （一社）中部産業運営 木曾駒塾運営事務局 コラム「大道無門」 「かんじ」で死がないために」 内藤記念くすり博物館 館長 森田 宏氏 |
| 8月号 | ㈱キャラーラー 「海岸防災林づくり のための植樹会」 | ダイレクトメール代行㈱ 代表取締役 柴山 一紀氏 「一期一会」 | ①中産連VFM賞受賞企業 5年目のS・VFM活動～地道な活動・新たな発想～ お客様のために、意識を変える！ 行動で変える！ 代表取締役社長 武藤彌氏 ②部下育成や人間関係で悩む管理職のための 発達理論 人財開発コンサルタント 加藤 洋平氏 | 第67回全国能率大会・優秀論文 ①革新性と実現性を高める経営改善計画の策定・実 施 ～逆境へのチャレンジに向けて～ （一社）中部産業運営 主催 コンサルタント 西川 正 地域金融機関と連携したHBM（Hands-on Business Matching）の実践 ～中小企業製造業のための春上向上支援コンサ ルティングの取り組み方と実践～ （一社）中部産業運営 石井 健友 | ChuSanRen Topics 米国ノートルダム大学ビジネススクール（The Mendoza College of Business）公認 第20回「次世代グローバルリーダー育成短期留学コー ース」実施報告 （一社）中部産業運営 コンサルタント 今泉 宏之 コラム「大道無門」 「『認知症』について知ろう」 内藤記念くすり博物館 館長 森田 宏氏 |
| 9月号 | ミズノ㈱ 「WAVE EMPEROR CUP」 | 鳴海製陶㈱ 代表取締役社長 藤江 薫氏 「伊勢志摩ミットから 学んだこと」 | | | |

別表① 平成28年度下期プログレス主要記事

| 月号 | 表 紙 | 潮 流 | 特 集 テ ー マ ・ 主 な 内 容 | 懇 話 会 抄 録 | そ の 他 |
|------|--|--|--|---|---|
| 10月号 | ㈱ヤマガタヤ 「岐阜県下最大級の ショールームオープ ン」 | ㈱山田商会 代表取締役社長 清水順二氏 「小さなことの大さな成果を生む」 | ①米国、欧州等の動きと世界経済への影響 ②高付加価値営業実現のためのイノベーション・ビ ューロム （一社）中部産業連盟 主任 コンサルタント 橋本 豊 | 企業訪問シリーズ「革新的創造力」を社員 と共に実現 ChuSanRen Topics モノづくりの明日を見に行こう！「未来展2016」を開催 （一社）中部産業連盟 コラム「大道無門」 （公財）愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県理誠文化財センター センター長 宮腰 健司氏 | 企業訪問シリーズ「革新的創造力」を社員 と共に実現 ChuSanRen Topics 中産連のダイバーシティ（女性活躍推進）プログラム のご紹介 （一社）中部産業連盟 参「大道無門」 コラム「大道無門」 （公財）愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県理誠文化財センター センター長 宮腰 健司氏 |
| 11月号 | 鈴豊精鋼㈱ 「新型STC炉の火 入れ式を開催」 | 東陽倉庫㈱ 代表取締役社長 武藤正春氏 「挑戦する心」 | ①日本企業の海外進出とマザーワーク場の果たすべき役 割と意味 兵庫県立大学 大学院 経営研究科 教授 山口隆英氏 中小企業の事業承継と企業変革～ ～老舗企業の承継事例に学ぶ～ 日本経済大学 経営学部 准教授 落合 康裕氏 | 第561回 [地政士]「サーアンドブライシングテクノロジー㈱ 代表取締役 倉都 康行氏 | 企業訪問シリーズ「革新的創造力」 [研磨]「篠原」 コラム「大道無門」 （公財）愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県理誠文化財センター センター長 宮腰 健司氏 |
| 12月号 | 中京テレビ放送㈱ 「新社屋完成」 | ムト精工㈱ 取締役社長 田中 肇氏 「創業60周年を迎えて ～次の時代へ」 | 2017年景況予測と企業動向調査 —中産連役員アンケート調査結果より （一社）中部産業連盟 専務理事 小川 謙美吉 主任コンサルタント 枝植 哲也 佐々木 真一氏 | 第562回 [「脑科学から国際情勢を読み解く」 レジエント ス（通常力） ～金社連の育て方 ～人間性知能HQを中心として～ ㈱人間性脳研究所 所長 武藏野学院 大学 国際コミュニケーション学部 教授 葉口 徹氏 | 企業訪問シリーズ「革新的創造力」 [研磨]「篠原」 コラム「大道無門」 （公財）愛知県教育・スポーツ振興財団 愛知県理誠文化財センター センター長 宮腰 健司氏 |
| 1月号 | 日本精工㈱ 「動きの感覚」の 展覧会 | 中産連会長年頭ご挨拶 （一社）中部産業連盟 会長 幸久 幸平 経営産業大臣 経済産業大臣 世耕 弘成氏 | ①2017年の世界経済の動向と日本経済のゆくえ 東京理科大 橋川 武郎氏 ②東海経済2017年の展望 日本銀行 名古屋支店長 衛藤 公洋氏 | 第563回 [トヨタの働き方を進化させるリードーシップ ～全社改革～] トヨタ自動車㈱ 佐々木 真一氏 顧問・技監 | 企業訪問シリーズ「革新的創造力」 [アバタイト生産へ挑む 特別寄稿]「現地緊急レポート・欧洲最新事情」 ChuSanRen Topics 若手経営者・経営幹部・後継者のための「経営実学」 講座 『ヤング・エグゼクティブ・フォーラム』 （一社）中部産業連盟 コラム「大道無門」 （公財）愛知県教育・スポーツ振興財団 トランブ次期大臣とアメリカの外交的伝統② 南山大学 外国語学部 教授 上村 直樹氏 |
| 2月号 | ㈱対松堂 「新本社屋の竣工」 | リンナイ㈱ 代表取締役社長 内藤 弘康氏 「名古屋あれこれ」 | ①技術で勝つ、事業でも勝つ－B to B企業の成 分 慶應義塾大学 ビジネス・スクール 教授 余田 拓郎氏 ②「ペテラン社員」がイキイキ活躍する組織はどう 作るのか？ ㈱ジエフイール コンサルタント 片岡 裕司氏 | 第564回 [「世界経済の動向と日本経済のゆくえ」 東京理科大 橋川 武郎氏 「開業30周年の今、おも てなしの原点へ」 | 企業訪問シリーズ「革新的創造力」 [「風雲録」によつて企業存続に挑む コラム「大道無門」 （一社）中部産業連盟 コラム「トランブ次期大臣とアメリカの外交的伝統③」 南山大学 外国語学部 教授 上村 直樹氏 |
| 3月号 | 東邦ガス㈱ 「ガス工エネECO タイムトラベラーズ」 を開催」 | ㈱名古屋銀行光木テル 代表取締役社長 森 伸氏 「開業30周年の今、おも てなしの原点へ」 | ①「イライラ」をコントロールするアンガーマネジ メント ～職場のパワーハラスメントを防止するために～ ㈱アドバンテックスマネジメント シニアコンサルタント 鬼頭 幸三氏 ②HACCP導入の義務化と中産連の取り組み （一社）中部産業連盟 執行理事・主席コンサルタント 山崎 康夫 | 第565回 [「2017年の政治・経済を占う」 日本経済新聞社 常務執行役員・名古屋支社代表 宮本 明彦氏 | 企業訪問シリーズ「革新的創造力」 [「風雲録」によつて企業存続に挑む コラム「大道無門」 （一社）中部産業連盟 コラム「トランブ次期大臣とアメリカの外交的伝統③」 南山大学 外国語学部 教授 上村 直樹氏 |

別表② 会員懇話会

| テ　一　マ | 開催日 | 講　　師 | 参加者数 |
|---|-------------------------|--------------------------------------|------|
| 戦国の世を生き抜いた 真田三代の知恵と戦略に学ぶ | 第557回 平成28年 4月27日 | 静岡大学 名誉教授 小和田 哲男氏 | 78 |
| よなよなエール流ガチンコチーム作り 8年連続赤字から11期連続増収増益への道 | 第558回 5月24日 | 株ヤッホーブルーイング 代表取締役社長 井手 直行氏 | 69 |
| ロボットと未来社会 －ヒトと共生するロボットの研究開発－ | 第559回 6月15日 | 大阪大学大学院 基礎工学研究科 教授 石黒 浩氏 | 127 |
| 継続する心 －山本昌という生き方－ | 第560回 8月3日 | 野球解説者・元中日ドラゴンズ 投手 山本 昌氏 | 134 |
| 地政学リスクから国際情勢を読み解く | 第561回 9月26日 | リサーチアンドプライシングテクノロジー株 代表取締役 倉都 康行氏 | 68 |
| 脳科学からアプローチするレジリエンス (逆境力) “折れない心”の育て方 ～人間性知能HQを中心として～ | 第562回 10月25日 | 株人間性脳科学研究所 所長 澤口 俊之氏 | 108 |
| トヨタの働き方を進化させる自工程完結 ～全社改革を推進するリーダーシップと哲学～ | 第563回 11月14日 | トヨタ自動車株 顧問・技監 佐々木 真一氏 | 396 |
| 2017年の政治・経済を占う | 第564回 平成29年 1月17日 | 株日本経済新聞社 常務執行役員・名古屋支社代表 宮本 明彦氏 | 106 |
| 「やる気」を左右する原理原則 ～心理を深読み「人を動かす」究極のモチ ベーション術～ | 第565回 2月23日 | 同志社大学 政策学部 教授 太田 肇氏 | 138 |
| IoT革命最前線 －企業はIoTといかに向き合うのか－ | 第566回 3月23日 | 東京大学 先端科学技術研究センター 教授 森川 博之氏 | 121 |

別表③ 経営・法務相談室

| 月　日 | 申込者 | 内　　　　　容 | アドバイザー |
|----------|-----|---------------|----------------|
| 7月26日(火) | A社 | 会社の利益に関わる税務相談 | 中島 賢氏 (税理士) |
| 8月31日(水) | B社 | BCPの策定について | 山口 郁睦 (中産連) |